

みちのく薪びと祭り



EPO TOHOKU

東北環境パートナーシップオフィス
Environmental Partnership Office Tohoku

『みちのく薪びと祭り』の歴史

2011.3.11
東日本大震災

『3.11あの時』
ヒアリング



再生可能エネルギー
交流会

2011年/H23
情報交換・意見交換会
2012年/H24
情報交換・意見交換会



2013年/H25
分科会①BDF
分科会②薪



地方EPO連携 2013年in広島
2014年in福岡
2015年in四国

地域開催型交流会
「みちのく薪びと祭り」

Stage1 2014年～2019年

2014年/H26
第1回 in山形さんぜ
(山形県鶴岡市三瀬地区)



【実行委員会】
・三瀬地区自治会
・薪研究会
・地元工務店
・NPO
・EPO東北



2015年/H27
第2回 in岩手とおの
(岩手県遠野市)



2016年/H28
第3回 in福島みなみあいづ
(福島県南会津町)



2017年/H29
第4回 in宮城なるこ
(宮城県大崎市鳴子温泉)



2018年/H30
第5回in秋田梅内
(秋田県能代市梅内地域)



2019年/H31
第6回in青森おおわに
(青森県大鰐町)



目指せ東北 1 周。『薪びと』をつなぐ仲間づくり

対話



交流



体験



知 学 考 体験 交

対話と体験を通した学び合いと相互交流の場

「参加する」から『参画する』への変化

関係者
ヒアリング

キーパーソン
会議

企画調整

【当日】
キーパーソンが分科会の進行役



第1回みちのく薪びと祭りin山形さんぜ

日 2014 (H26) /10/25-26
 場所 山形県鶴岡市三瀬地区
 参加 のべ139名

- 第1部シンポジウム
 - ①三瀬の取組報告
 - ②話題提供
- ノギリスト 新妻弘明氏
 薪割りスト 深澤光氏
- 第2部分散会
 東北の活動団体発表
- 情報交換・交流タイム
- 第3部フィールドワーク
 - ①薪割体験
 - ②トレッキング



第2回みちのく薪びと祭りin岩手とおの

日 2015 (H27) /11/21-22
場所 岩手県遠野市
参加 29名

- 第1部
- ① 話題提供
西和賀町林業振興課 内記和彦氏
葛巻町森林組合 竹川高行氏
- ② グループ討議
- ③ 全体ディスカッション
- 情報交換・交流タイム
- フィールドワーク



第3回みちのく薪びと祭りin福島みなみあいづ

日 2016 (H28) /11/26-27
 場所 福島県南会津町
 参加 76名

- 第1部
- ① 基調講演「広島県広島町と東北各地の事例」
北広島町立芸北高原の自然館 白川勝信氏
- ② 事例紹介
- NPO法人吉里吉里国 芳賀正彦氏
- 三瀬地区自治会 石塚慶氏
- NPO法人川崎町の資源をいかす会 菊池重雄氏
- 第2部
- 情報交換・交流タイム
- フィールドワーク



主催：NPO法人みなみあいづ森林ネットワーク
 EPO東北

第4回みちのく薪びと祭りin宮城なるこ

日 2017 (H29) /11/18-19
 場所 宮城県大崎市鳴子温泉
 参加 51名

- 薪・ペレットストーブ展示・体験フェスタ
- 第1部 話題提供
 旅館大沼五代目湯守 大沼伸治氏
- 情報交換・交流タイム
- 第2部 フィールドワーク
- 第3部
- ①分科会
 テーマ1 薪と生業
 テーマ2 薪の普及と担い手づくり
 テーマ3 森と山の手入れ・技
- ②全体会



第5回みちのく薪びと祭りin秋田梅内

日 2018 (H30) /11/3-4
 場所 秋田県能代市梅内地域
 参加 57名

■ 第1部 基調講演

「薪を未来に託す」
 (株)ディーエルディー 木平英一氏

■ 第2部 活動発表

ふくしま薪ネット 渡部昌俊氏
 西和賀町森林振興課 根岸由佳氏
 三瀬の薪研究会 石塚慶氏
 EPOちゅうごく 松原裕樹氏
 芸北せどやま再生会議 白川勝信氏

■ 第3部 分科会

- ① 生業グループ
- ② 技術グループ
- ③ 薪ストーブ愛好家グループ

■ 情報交換・交流タイム

■ 第4部 フィールドワーク



主催：ニツ井宝の森林プロジェクト
 EPO東北

第6回みちのく薪びと祭りin青森おおわに

日 2019 (H31) /10/26-27
 場所 青森県大鰐町
 参加 47名

- 第1部 講演
 「森（木水土）の時代が、実はSDGsだった！」
 青森大学 佐々木豊志氏
 「日本型林業用作業着の開発」
 八戸市森林組合 工藤義治氏
- 第2部 活動発表
 青森県弘前市 久保田勝二氏
 EPOちゅうごく 西村浩美氏、白川勝信氏
 四国EPO 常川真由美氏
- 第3部 分科会
 セッション1 今日の活動発表を受けての感想
 セッション2 薪作りの安全対策
 セッション3 全体共有
- 情報交換・交流タイム
- 第4部 フィールドワーク



主催：薪ストーブ愛好会くべる部
 EPO東北

『みちのく薪びと祭り』2巡目へ

地域開催型交流会 「みちのく薪びと祭り」

Stage1 2014年～2019年

2014年／H26
第1回 in山形さんぜ
(山形県鶴岡市三瀬地区)



2015年／H27
第2回 in岩手とおの
(岩手県遠野市)



2016年／H28
第3回 in福島みなみあいづ
(福島県南会津町)



2017年／H29
第4回 in宮城なるこ
(宮城県大崎市鳴子温泉)



2018年／H30
第5回 in秋田梅内
(秋田県能代市梅内地域)



2019年／H31
第6回 in青森おおわに
(青森県大鰐町)



2020年1月～
新型コロナウイルス感染症の流行



交流会型催事の自粛

「みちのく薪びと祭り」
役割を見つめ直す2年間

2020年／R2
キーパーソン会議in広島芸北

日 2020/11/14-15
場所 広島県山県郡北広島町
参加 15名
内容 ①話題提供 ②現地視察 ③意見交換



2021年／R3
キーパーソン会議in鳴子

日 2021/11/14-15
場所 広島県山県郡北広島町
参加 15名
内容 ①話題提供 ②現地視察 ③意見交換



『みちのく薪びと祭り』が果たす役割とは

互いに学びあい
活動を評価し合い
励まし合う
年に1度の「祭り」である。

- みちのく薪びと祭りを通して地域を見直す
- 取組みの意義を確認する
- 新たな価値の再発見



活動の活性化につながっている



『みちのく薪びと祭り』stage2、始動。



2022年/R4
Stage2第1回 in山形さんぜ
日 2022/10/21-22
場所 山形県鶴岡市三瀬地区

東北の新たな価値観を 創造する

エネルギーの地産地消

- 【経済】 薪による地域の経済循環
お金で創る地域の輪
- 【環境】 元気な森づくり
間伐材、未利用材の活性化
生物多様性
- 【文化】 森とくらす
女性の役割
東北の暮らしと歴史
- 【教育】 担い手育成
森や薪の社会認識
次世代につなぐ

地域循環共生圏みちのくモデル